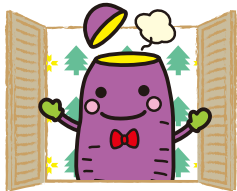


ほくほく通信

Vol.8



所長あいさつ

皆様におかれましては、いつもこの北部地域療育センターの運営にご理解いただき誠にありがとうございます。

秋も深まりゆく季節となりましたが、今年は台風の関東直撃が相次ぎ、各地の被害状況を伝えるニュースが繰り返し放映され、川崎市内にも被害にあわれた方が多数いらっしゃいました。被害にあわれた皆様、関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

私は本年1月より、当地域療育センターの所長となりました武井と申します。

どうぞよろしくお願い致します。

当センターに着任する前は、横浜の障害者地域活動ホームにおいて所長として、生活介護事業・基幹相談支援センター・障害者自立生活アシスタント事業・障害者後見の支援センター一時ケア・ショートステイなどの生活支援事業を通じ、未就学のお子さんから高齢の方まで広くかかわらせていただく仕事をしておりました。

療育センターでは、①子どもにとって「可愛がられる、愛される、大事にされる場所であること」、②家族にとって「安心に繋がる場所であること」、③私たち職員にとって「ここで働くということが誇れる場所であること」を重要なポイントとして運営を進めたいと考えます。

地域療育センターは誰もが利用する場所ではありません。しかし、誰もが安心して暮らせる街づくりには不可欠な場所です。私たちがその重責を果たせる地域療育センターとなるために、引き続きのご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。ご挨拶に代えさせていただきます。

通園活動の様子

運動会

開催しました!

おかし、
ゲット...



プログラム

- 1 はじまりのあいさつ (園長)
- 2 体操「おぼけのぼけちゃま」
- 3 応援ダンス
- 4 かけっこ
- 5 障害物競争
- 6 くだものぼっくん (玉入れ)
- 7 おしまいのあいさつ



先生たち、見本をおねがいしまーす!



応援グッズの
マラカスです!



1か月間、各クラス練習を重ねて臨んだ運動会。

音楽に合わせて生き生きとダンスをする子、「よい、どん!」の掛け声でゴールめがけて元気いっぱい走り出す子、子どもたちそれぞれに楽しみ、のびのびとした表情を見せてくれました。障害物競争では、ゴールでお菓子を取ると、席に戻った後も嬉しそうに誇らしそうにお菓子を見つめていました。園庭に飾られた「旗」も応援グッズの「マラカス」も子どもたちがこの日の為に制作したものです。保護者の方にもご来場頂き、子どもたちの頑張る姿を見て頂くことが出来ました。